

大船渡市総合計画 2021 施策の体系骨子（素案）の概要

1 基本的な考え方


総合計画は、市の最上位計画として、行政活動を総合的かつ戦略的に進めていくための指針であり、福祉や教育、産業など、各分野における基本的な方向性を打ち出すことに主眼を置いて取りまとめることとし、広範かつ具体的な事業などはそれぞれの分野別計画に位置付けて、施策を展開していくものとする。

こうした観点のもと、市では現在、総合計画 2021 基本構想（案）を作成中であり、市政懇談会やグループインタビューでの意見・提言、市総合計画審議会での意見等を反映させながら、次により体系整理を行っていく。

- (1) 7つの施策の大綱（政策）については、現体系を継承する。
- (2) 大綱別に設定していた 32 施策については、後期基本計画の進捗状況や復興計画の成果・課題、昨今の情勢変化を踏まえ、一部、組替や統合を行う。
- (3) 重点プロジェクトについては、大船渡市総合計画 2021 策定方針に基づき、「第 2 期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を位置付ける。

また、最近の国際的な動向や国内における推進機関の設立等の動きを踏まえながら、各分野の横断的な取組を推進する必要があることから、「ILC と共生するまちづくりビジョン」についても、重点プロジェクトに位置付ける。

2 施策の大綱（素案）

No.	現行の施策の大綱名	総合計画 2021 での取扱い（素案）
1	豊かな市民生活を実現する産業の振興	 継 承 ※一部、名称を改める。
2	安心が確保されたまちづくりの推進	
3	豊かな心を育む人づくりの推進	
4	潤いに満ちた快適な都市環境の創造	
5	やすらぎある安全なまちづくりの推進	
6	自然豊かな環境の保全と創造	
7	自立した行政経営の確立	

3 施策・基本事業数（素案）

区分	現行	総合計画 2021
施策	32	24
基本事業数	102	69

4 施策の体系骨子（素案）

別紙のとおり。